

年 組 氏名:

実験名: 干潟の生き物を使った水質浄化実験

(目的)

干潟に住む二枚貝は、にごった水をキレイにすると言われている。実際に、二枚貝が水をキレイにするのか実験を行った。また、種類の違う二枚貝で水をキレイにする力が異なるのか、比較を行った。

(材料)

二枚貝採集道具: スコップ、ザル、熊手、バケツ

観察道具: 水槽、記録帳、時計、カメラ

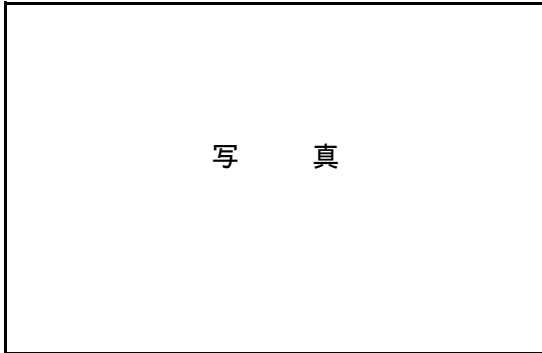
(実験方法)

1. 二枚貝採集方法

2. 水質浄化実験方法

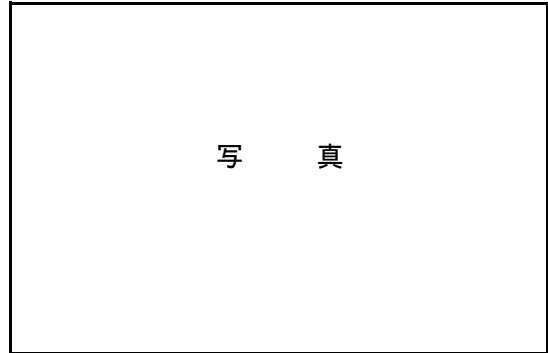
(実験結果)

1. 採集した二枚貝(実験に用いた二枚貝)



写 真

〇〇ガイ



写 真

□□ガイ

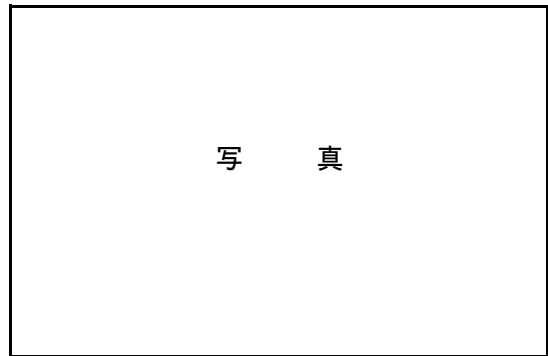
2. 水質浄化実験結果

① 〇〇ガイの場合



写 真

実験を開始したときの状態



写 真

〇〇分後の状態

水がキレイになった時間      〇〇分

② □□ガイの場合



写 真

実験を開始したときの状態



写 真

〇〇分後の状態

水がキレイになった時間      〇〇分

(実験で判ったこと)

※二枚貝は、本当に水をキレイにするのか。

※水がキレイになるまでの時間は、種類によって異なったのか？

※高学年のみんなは、「二枚貝を入れると、なぜ水がきれいになるのか？」その仕組みを調べてみよう！また、種類の1個体あたりの二枚貝のろ過量(={海水の量÷(水がキレイになるまでの時間)}÷用いた二枚貝の個数)を求めて比較してみよう！

(感想)